



# 西部教育局からのお役立ち情報

## 今月のトピック紹介版



すべての子供に「できた」「わかった」を!

【学校訪問からの好事例紹介】

1人1台端末を効果的に活用し、  
主体的に学ぶ姿を引き出す授業実践

すべての子供に「できた」「わかった」を!

単元到達度評価問題を有効活用し、  
すべての子供に力を付ける!

組織で支える「絆づくり」と「居場所づくり」

子供たちの笑顔があふれる3学期にするために

特別支援教育ほっと通信

子供が理解できる「しかり方」～10の原則～

特別支援教育ほっと通信

引継ぎのポイント

～切れ目ない支援の実現に向けて～

【西部地域開催】

鳥取県エキスパート認定教員による  
公開授業及び研修会の御案内

本号ではGoogleアースを活用した6年生算数科「およその形と大きさ」の実践を紹介します。

算数科における「コンピューターなどの活用」について、小学校学習指導要領解説・算数編では右の3つの目的が示されています。本号で紹介するのは①を目的とした授業になります。

- ①数量や図形についての感覚を豊かにするため。
- ②表やグラフを用いて表現する力を高めるため。
- ③プログラミングを体験しながら論理的思考力を身に付けるため。

福米西小学校 6年生の実践より

1/5 およその形と大きさ

④ 身のまわりのもののおよその面積を求めよう。

問 大仙古墳のおよその面積の求め方を考えよう。

縦 760m  
横 600m  
式  $760 \times 600 = 456000$   
約 456000 $m^2$

問 学校のグラウンド

縦 74m  
横 125m  
式  $74 \times 125 = 9250$   
答え 約 9250 $m^2$

練 米東グラウンド

$110 \times 66 = 6600$  約 6600 $m^2$

米中グラウンド

$132 \times 93 = 12276$  約 12276 $m^2$

鳥取砂丘

$1030 \times 1752 \div 2 = 113880$   
約 113880 $m^2$

※授業終了時の板書

ま およその面積の求め方  
・曲線 → 直線として考える。  
・面積の公式が使えない形にする。  
(長方形、三角形、台形、平行四辺形、正方形など)

【Step1】教科書の問題に取り組み、およその面積の求め方をまとめる。

大仙古墳のおよその面積の求め方を考えましょう。

A およそどんな形とみればよいでしょうか。

I 右のような形とみて、およその面積を求めましょう。

大仙古墳の形を、縦760m、横600mの長方形とみると、式



約 \_\_\_\_\_  $m^2$

Googleアースを使えばできますよ。

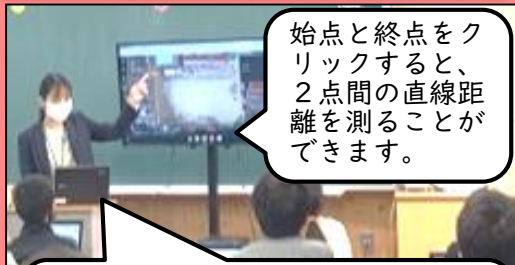


ええっ！ どうやって?? やってみたい！



【Step2】Googleアースの使い方、直線距離の測り方を理解する。

始点と終点をクリックすると、2点間の直線距離を測ることができます。



面積を自動計算する機能もありますが、今日は自分で計算しましょう。この機能は他の教科でも使えそうですね。

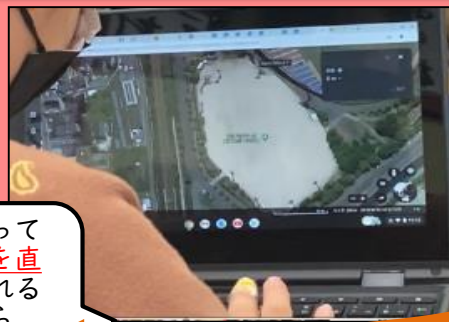
1人1台 端末活用

【Step3】Googleアースを使って、鳥取県内にある様々な施設等の面積を求める。

学校のグラウンドは、大抵長方形だから、縦と横の長さが分かれば求められるね。

あれっ、小学校より中学校のグラウンドの方が随分大きいんだな…。

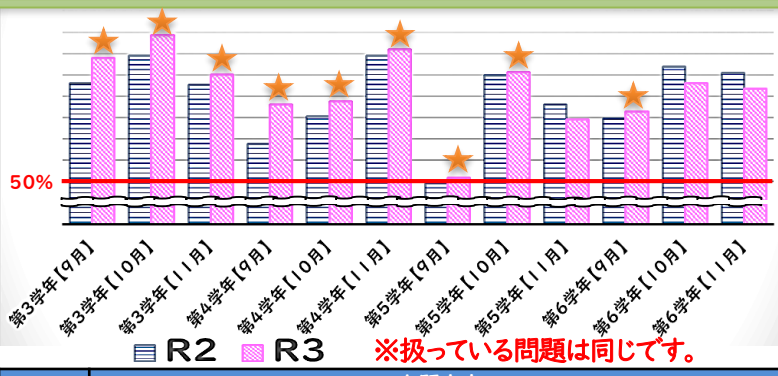
米子スポーツ広場はどうやって測ろうかな。曲線のところを直線とみると五角形と考えられるな。五角形は公式がないから、3つの三角形と見れば…。



まとめや既習事項を活用！

子供たちの「やってみたい」「調べてみたい」を実現できることが、1人1台端末を活用するメリットの1つです。子供たちは自分の知りたい場所や施設等の面積を、積極的に調べていました。まとめで理解したことを活用しながら面積を求めることができることに加え、実際に行ったことのある場所がどのくらいの面積なのか、自分の学校の校庭と比べて大きさはどうなのかといった「面積についての感覚」も豊かにすることができる実践です。

## 西部地域平均到達率の比較 9月~11月 (R2-R3)



左のグラフを見ると、2年続けて同じ問題を実施した12の単元のうち、今年度は9つの単元で昨年度の平均到達率を上回っていますね。この要因は何でしょうか。

要因としては、次のようなことが考えられます。

- ①問題を事前に確認し、PDCAを回して授業改善を図る取組が定着した。
- ②子供が問題に慣れ、無回答率が減った。
- ③事前の情報提供(解答ページの解説、お役立ち情報、集計結果等)を有効に活用している。

実施月	出題内容			
	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
9月	・長さ	・2がたわるわり算の筆算 ・割合	・整数	・資料の整理 ・円の面積
10月	・重さ	・式と計算の順じよ ・面積	・分数(1)	・比とその利用
11月	・円と球	・がい数とその計算	・平均とその利用 ・単位量当たりの大きさ	・図形の拡大と縮小

## 【ここがポイント!】昨年と比較して、到達率がぐんと上がった学校の取組とは?

### 記述問題を徹底的に鍛えているA校

記述問題を中心に、条件に合わせて正しく書けるようになるまで何度も書き直しをします。採点は、級外や低学年の職員も協力します。



### 全員が100点になるまで粘り強く取り組むB校

帯時間を利用して、全員が100点になるまで何度も同じ問題に挑戦します。自分の力で最後まで解き切ることができたという実感を、全員にもたせることを大切にしています。

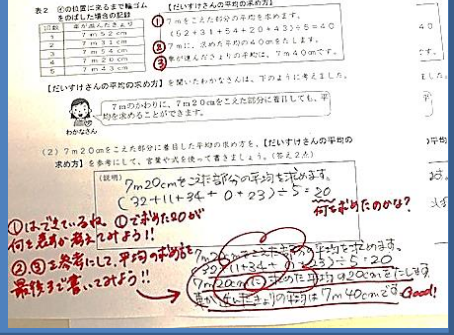


### 「指導改善のポイント」を授業力アップにつなげるC校

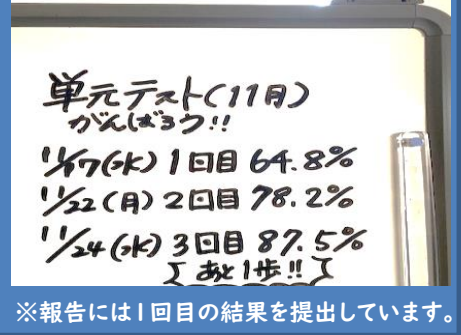
子供の誤答傾向を分析し、報告の際に「授業改善のポイント」を丁寧に記述するようにしています。継続することで、授業中に子供のつまずきを予想できるようになりました。



### 【採点例】



### 【板書例】



### 【指導改善のポイント記述例】

(5月) 普段の授業から、理由を説明する習慣を付けることが必要。

↓ 的確な分析に変化!

(11月) 様々な形が組み合わさった模様の中から円を見付けることが困難。普段の授業から、複雑な模様の中から円を見付けたり、直径や半径の位置を確認したりする活動を行うことが必要。

なるほど。やはりやって終わりにせず、誤答を分析したり、できるようになるまで徹底してやり続けたりすることが大切ですね。



5年生の1月の問題は「割合」です。これは、最もつまずきの多い単元の一つです。全員が「分かった」「できた」を実感できるよう、ぜひ取組例を参考にしてください。



## 【お知らせ】学年末にむけた単元到達度評価問題に係る取組の充実のために

### 記述問題S・S(スーパーセレクト)の配信

A校のように記述問題を強化したい学校のために、各月の問題から記述問題のみを切り取って配置した特別問題を、2月の問題配信の際に付録として送付する予定です。必要に応じてご活用ください(報告は不要です)。



### 評価問題を使った授業づくり研修会の実施

5年生の2月に出題されている「速さ」の問題を使った授業づくりについて協議し、持ち帰って実際の授業に生かしていただけるような研修会を、2月の初旬に企画しています。5年生の担任の先生を中心に、ぜひご参加ください。



子供たちの笑顔があふれる3学期にするために

3学期=1年間の総仕上げ+新年度への準備



ポイント①

3学期のスタートに向けて、これまでの学級経営を振り返る

～1・2学期を振り返るためのチェック項目(例)～

- 教室環境は整備されていたか。(机・イスの位置、掲示物、ロッカー等)
- 学級のルールや学習規律は、誰もが無理なく守れる内容になっていたか。(教員も含め)
- 日直や当番等の仕事は具体的で、子供たちが自主的に動くことができていたか。
- 小さなトラブル等の解決を当事者の子供だけでなく、学級全体の問題として考えていたか。
- 教員の指示や話等は「丁寧」「短く」「具体的」であることを意識していたか。



1・2学期に「できたこと」と「できなかったこと」を振り返り、1年間の総仕上げとして3学期に取り組むべきことを整理し、学校全体で情報共有しましょう。  
また、これまでに決めたルール等を子供と一緒に確認し、「できていること」はしっかりと褒め、「できていないこと」は3学期の目標に再設定する等、1年間の総仕上げにつなげましょう。



ポイント②

3学期の学級経営を充実させ、新年度のスタートにつなげる

充実感や達成感のある行事や学級での取組

- ・学級委員や班長などに、学級をまとめていくための具体的な指導や励ましを行う。
- ・子供たち一人一人が自分のよさを生かし、係や当番の活動内容を工夫できるよう助言する。
- ・学年行事や学級レクなどを行う際に、全員で取り組むことができるように達成目標を決める。

1年間のゴールの姿や次学年を意識した振り返り

- ・学級の課題を再度確認し、具体的な手立てを考え、次学年や卒業後も見通した目標を設定する。
- ・特別活動の時間等に、学級や個人目標を振り返る時間を確保する。

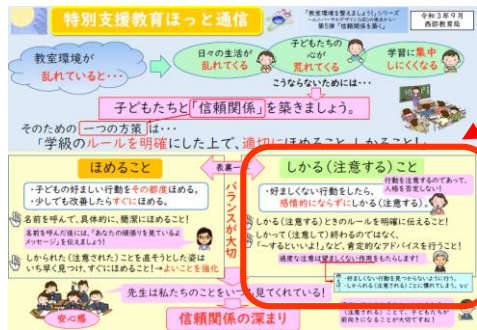
一人一人が自分の存在を実感できる授業づくり

- ・安心して学習に取り組むことができる環境を整備する。(学習規律の再確認、環境整備等)
- ・子供の実態分析を十分に行い、予想される個のつまずきに対する手立てを準備し、個別指導へつなげる。



3学期は1年間の総仕上げであると同時に、新年度にどうつなげるかを意識した学級経営を行うことが大切です。

新年度に子供たちが飛躍するための助走をする時期と捉え、新たな目標を設定したり、新しい学級での人間関係につまずかないよう、ソーシャルスキルを高める取組をしたりすることも有効です。



ほっと通信 (令和3年9月)



子供たちの力を最大限に伸ばすためには、「ほめる」とことと同様に上手に「しかる」方法を身に付けることが大切です。よいことやよくないことを子供たちがしっかり理解できるように、以下の『**子供が理解できる「しかり方」～10の原則～**』を参考に見てみてください。



## 子供が理解できる「しかり方」～10の原則～

### ① できないことをしからない。

・努力しても「できないこと」があることを理解しましょう。

### ② 「ダメ!」など強い否定的な言葉かけには注意する。

・「ダメ!」で終わるのではなく、どうすれば「ダメではない」のかを具体的に伝えましょう。

### ③ 短い言葉で具体的にしかる。

・できるだけ短くシンプルな言葉を使いましょう。



### ④ 代名詞や抽象的な言葉は避ける。

・子供がはっきり理解できる具体的な言葉を使いましょう。

### ⑤ 怖い顔をして効果がない場合がある。

・相手の表情や身振りなどから、相手の考えや気持ちを理解することが苦手な子供には、絵カードやキーワードを使って、「しかられている」ということを認識できるようにしましょう。

### ⑥ 繰り返し何度もしからない。

・「ここぞ!」というタイミングでしかりましょう。  
・「1回しかったら、2回ほめる」という気持ちで接しましょう。



### ⑦ 子供の注意を引き付けてからしかる。

・肩や腕を軽くトントンとたたき、注意を引いてからしかりましょう。

### ⑧ 問題が起こった時に、その場でしかる。

・時間が経ってから叱ることは、子供の混乱を招くことにつながります。

### ⑨ 感情的にならない。

・怒りの感情を子供にぶつけることは、子供を不安にさせてしまいます。

### ⑩ 罰を与えない。

・罰は、「きずな」「信頼感」「子供らしい心」等を壊してしまうことを理解しましょう。



# 特別支援教育ほっと通信



令和4年1月  
西部教育局

確実な引継ぎ

切れ目ない支援の実現

安心して学べる場の保障

年度末に行うことを改めて確認し、  
引継ぎの準備やまとめをしましょう。

## 【学習指導】

### 学習指導に関する資料

- 教室環境
- 各教科等で使用した教材・教具（プリント類、指示書・手順書 等）
- 授業や生活、行事等の様子（写真、作品の写し 等）
- その他学習の参考となるもの（写真・ビデオ 等）
- 授業研究会の指導案や研究会記録
- 個別の教育支援計画の評価・見直し

### 通知表の作成

### 個別の指導計画の評価・見直し

- 児童生徒の実態の加筆
- 次年度の「個別の指導計画」（案）の作成
- 指導内容、指導における工夫、児童生徒の変容等についての評価と見直し
- 目標及び指導内容等の達成状況の記録

### 交流学級担任との連携

- 年間の指導等についての反省
- 次年度への引継事項の確認

### 次年度の教育課程についての協議・編成

- 各教科／自立活動／各教科等を合わせた指導／交流及び共同学習 等

通知表は、学習したことの羅列やエピソード記録ではなく、  
児童生徒の学習への取組の様子、個人目標に対する評価や  
変容の様子等を簡潔に記載することがポイントです。

子供たちの力を  
最大限まで伸ばす！



「特別支援教育の手引き」令和2年3月 鳥取県教育委員会 42ページより

目標設定【抽象的な目標→評価ができない】⇒【具体的な目標→評価が可能に！】

具体的な目標設定の方法については、教務主任等研修会（令和3年12月6・7・8日開催）で紹介した  
「**抽象具体分析・ビデオクリップ法**」を参考にしてください。

↑情報が必要な場合は、西部教育局までお声かけください。

少人数かつ短時間で  
目標の具体化が可能に！

1年間の成長を確認するとともに、次に目指す姿を明確にしましょう。  
また、新年度のスタートで子供たちが困らないように、**確実に引継ぎ**をしましょう。



- 個人ファイルを作成し、資料等を整理して綴りましょう。（インデックスの活用）
- 引継ぎに当たっては、「いつ」「だれと」「何を」「どのように」を確認しながら準備をしましょう。個別の教育支援計画、個別の指導計画、個人ファイル等を十分に活用しながら、引継ぎを行いましょ。
- 個人情報の取扱い及び保管場所に留意しましょう。
- 個別の教育支援計画は、指導要録の指導に関する記録の保存期間を参考に、5年間保存が望ましいと考えられます。保存方法については、学校の設置者【当該市町村（学校組合）教育委員会】に確認しておきましょう。

特に、大きく学びの場等が変化する場合（進学や就職時）は、「困難さ」だけではなく、「効果的な環境整備」や「支援のこつ」など、具体的に支援内容を引き継ぐことが大切です。

（例）○○すれば□□ができる。●●な状況が見られるが、△△があれば□□することができる。

中学校から高等学校への引継ぎについては、県教育委員会高等学校課が作成したリーフレット（高等学校課HPに掲載済み）も参考になると思います。是非、御覧ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1228603/hikitugitirasi.pdf>





鳥取県エキスパート認定教員による

# 公開授業及び研修会の御案内

西部教育局  
令和4年1月



チャンス!

優れた教育実践を行っているエキスパート教員の授業を参観することは、教育技術を学ぶとてもよい機会です。教科等の指導技術や児童生徒がいきいきと学ぶ環境づくり等、具体的な姿から指導のコツやポイントを学ぶことができます。ぜひ、御活用ください。

認定分野

## 「中学校 特別の教科 道徳」

### 米子市立東山中学校

米子市車尾617番地

●授業者  
南葉 知佳 教諭

- 開催時間【受付】 10:20～  
【公開授業】10:55～11:45
- 授業内容【単元名】第1学年  
人として生きる喜び【D22 よりよく生きる喜び】  
(教材)「撮れなかった1枚の写真」(光村図書)  
※見あげる発問の設定  
・生徒が自分の心にあるものを見つめることのできる発問  
・教科書から探すのではなく、空を見あげて考えを巡らせるような発問  
※自己の生き方につなげる「ふりかえり」の設定  
・内容項目について、自分ごととして考える習慣をつける。  
※ロイロノートを活用した授業展開

1月12日  
(水)

申し込み締め切り

1月11日  
(火)

認定分野

## 「小学校 外国語活動・外国語」

### 米子市立福米東小学校

米子市東福原5丁目7番1号

●授業者  
山中 健一 教諭

- 開催時間【受付】 10:00～10:25  
【公開授業】10:30～11:15
- 授業内容【単元名】第5学年(特別支援学級)  
外国語科  
Unit 7「Welcome to Japan.」  
※多感覚を意識した授業づくり  
(視覚、聴覚、触覚、運動感覚等)  
※子どもたちが目的意識をもって取り組める聞く活動  
(「ポイントを絞る」、「ヒントを出す」)  
※言葉の区切りを意識した指導

1月24日  
(月)

申し込み締め切り

1月17日  
(月)

認定分野

## 「中学校 社会」

### 伯耆町立溝口中学校

西伯郡伯耆町長山481番地

●授業者  
林原 和彦 教諭

- 開催時間【受付】 9:20～  
【公開授業】9:45～10:35  
【研究協議】※希望があれば10:45～
- 授業内容【単元名】第2学年  
第5章 帝国主義と日本  
3 世界が注目した日露戦争  
※日露戦争開戦の是非について、当時の日本がおかれた世界情勢をふまえて判断する授業を行う予定です。

1月28日  
(金)

申し込み締め切り

1月24日  
(月)

認定分野

## 「小学校 外国語活動・外国語」

### 境港市立上道小学校

境港市上道町3026番地

●授業者  
吉田 勝雄 教諭

- 開催時間【受付】 14:35～14:45  
【公開授業】14:55～15:40  
【研究協議】15:50～16:50
- 授業内容【単元名】第4学年  
Unit7～Unit8  
※アウトプット活動を通じて、学ぶことを楽しみ、コミュニケーションに積極的な児童の育成をめざす授業

1月28日、2月4日、  
2月18日、2月25日

1月～2月にかけて継続して公開

申し込み締め切り

授業日の  
一週間前

参加  
申込

ファクシミリ送信票で、実施校へ直接申し込みをしてください。

※開催案内とファクシミリ送信票は、各校へC4thで送付されています。

また、鳥取県教育センターホームページ【エキスパート教員授業案内】からダウンロードすることもできます。

※公開授業ごとに、締め切り日が異なりますので御注意ください。



☆感染症対策への御協力を  
お願いいたします。

